

教科(科目)	商業(商品と流通)	単位数	2単位	学年(学科・コース)	3年(食品技術科)
使用教科書	商品と流通			授業形態	選択
副教材	なし				

1 科目目標

商品と流通に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、ビジネスの創造の意義や役割について理解させるとともに、商品開発や流通の諸活動に主体的に対応する能力と態度を育てる。

2 学習計画

月	学習項目	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	1 産業経済の発展と消費生活	<ul style="list-style-type: none"> わが国がソフト化社会へと変化・発展してきたことを認識する。 わが国の経済発展が、「もの」の価値から個人の生活価値を重視する方向へ、また、消費生活の質を向上させていることを理解する。 	3	1学期 授業態度、課題提出、ノート提出、定期考査等
	2 商品	<ul style="list-style-type: none"> 生産と消費の分離によって、流過程が生まれ、商品が誕生したことを理解する。 商品には、ライフサイクルがあること、また、さまざまな商品分類があることを理解する。 	4	
5	3 商品の多様化	<ul style="list-style-type: none"> 現代市場における商品は、多品種少量生産に移行しており、付加価値を高めることにより、ソフト化を促進させていることを認識する。 	3	
6 7	4 商品の仕組みとその担い手	<ul style="list-style-type: none"> 流通が成立・発展していく過程を理解する。 流通機構における小売商と卸売商の役割および働きについて理解する。 	20	
9 10 11	5 流通を支える諸活動	<ul style="list-style-type: none"> 物流の働きとその重要性、および物流を構成する活動について理解する。 流通を支える金融活動の働きと仕組みについて理解する。 保険の働きと仕組みについて理解する。 	22	2学期 授業態度、課題提出、ノート提出、定期考査等
12	6 ビジネスの創造	<ul style="list-style-type: none"> 経済発展にともなって出現した新しいサービス業の役割と、その特徴について理解する。 ベンチャービジネスの役割や特徴について理解する。 	7	
1 2 3	7 商品開発	<ul style="list-style-type: none"> 「商品研究」の学習の進め方について、4つのステップがあることを理解し、これにこだわらず、自由な発想の展開もあることを認識する。 	11	3学期 授業態度、課題提出、ノート提出、定期考査等

3 評価規準と評価方法

項目	内容	評価方法
関心・意欲・態度	商品と流通に関する諸問題について関心を持ち、その諸問題を改善・向上させるために意欲的に取り組んでいるか。	出席状況、授業態度、課題の提出、ノート提出、定期考査を総合して100点満点で評価する。
思考判断	商品と流通に関するさまざまな活動についての諸問題を解決するために自ら思考を深めているか。	
技能表現	商品と流通に関する諸資料をさまざまなメディアから収集し、その中から適切に選択して、主体的に活用する能力を身に付けているか。	
知識理解	商品と流通に関する基礎的・基本的な知識と見識を身に付けているか。	